

1. Recitativo (Tenor)

第1曲 レチタティーヴォ(テノール)

Erwünschtes Freudenlicht,  
das mit dem neuen Bund anbricht  
durch Jesum, unsern Hirten!

待ち望んだ喜びの光が、  
新しい契約の夜明けを告げる、  
私たちの牧者、キリストを通して。

Wir, die wir sonst in Todes Tälern irrten,  
empfinden reichlich nun,  
wie Gott zu uns  
den längst erwünschten Hirten sendet,  
der unsre Seele speist  
und unsern Gang durch Wort und Geist  
zum rechten Wege wendet.

私たちはかつて、死の谷をさまよっていたのに、  
今や満ちあふれる豊かさを味わっている。  
神は私たちのもとへ  
長い間待ち望んでいた牧者を送り、  
私たちの魂に糧を恵み、  
御言葉と御霊によって私たちの歩みを  
正しい道に向かわせて下さった。

Wir, sein erwähltes Volk,  
empfinden seine Kraft;  
in seiner Hand allein  
ist, was uns Labsal schafft,  
was unser Herze kräftig stärket.  
Er liebt uns, seine Herde,  
die seinen Trost und Beistand merket.  
Er ziehet sie vom Eitlen, von der Erde,  
auf ihn zu schauen  
und jederzeit auf seine Huld zu trauen.

私たちは、主によって選ばれた民となり、  
主の恵みの力を豊かに味わっている。  
主の御手の中にのみ、  
私たちの心を爽やかにし、  
力強く励ますものがある。  
主は、主の牧場の群となった私たちを愛し、  
その印として慰めと助けとを与えて下さった。  
主は私たちを空しい地上から引き上げ、  
いつも主に目を注ぎ、  
主の好意に信頼を寄せるようにして下さい。

O Hirte, so sich vor die Herde gibt,  
der bis ins Grab und bis in Tod sie liebt!  
Sein Arm kann denen Feinden wehren,  
sein Sorgen  
kann uns Schafe geistlich nähren,  
ja, kömmt die Zeit,  
durchs finstre Tal zu gehen,  
so hilft und tröstet uns sein sanfter Stab.

おお良き牧者よ、その群のために御自身を与え、  
墓に葬られ、死んでもなお愛して下さいの方よ。  
主の腕は敵を防ぎ、  
主の気配りは  
霊的に私たちを羊のように養っている。  
そして、やがて時が来て、  
暗い谷を通り抜ける時にも、きっと  
主のしなやかな杖が私たちを助け慰めて下さる。

Drum folgen wir  
mit Freuden bis ins Grab.  
Auf! Eilt zu ihm,  
verklärt vor ihm zu stehen!

だから、私たちは主についてゆこう、  
喜びをもって、墓の中にいたるまで。  
さあ、主のもとに急ごう、  
晴れやかな顔で主の御前に立つために。

2. Aria-Duetto (Soprano & Alto)

第2曲 二重唱アリア(ソプラノとアルト)

Gesegnete Christen, glückselige Herde,  
kommt, stellt euch bei Jesu  
mit Dankbarkeit ein!

祝福されたキリスト者たち、至福にあずかる群よ、  
来て、イエスのもとに立ち並び、  
感謝の念を表明しなさい。

Verachtet das Locken  
der schmeichlenden Erde,  
daß euer Vergnügen vollkommen kann sein!

誘惑に陥らないように、  
言葉巧みな地の落とし穴を避けなさい、  
そうすればあなたたちの心は完全に満たされる。

Gesegnete Christen, . . .

祝福されたキリスト者たち、 . . .

### 3. Recitativo (Tenor)

So freuet euch, ihr auserwählten Seelen!  
Die Freude gründet sich in Jesu Herz.  
Dies Labsal kann kein Mensch erzählen.  
Die Freude steigt auch unterwärts  
zu denen, die in Sündenbanden lagen,  
die hat der Held aus Juda  
schon zerschlagen.

Ein David steht uns bei.  
Ein Heldenarm macht uns von Feinden frei.  
Wenn Gott mit Kraft die Herde schützt,  
wenn er im Zorn auf ihre Feinde blitzt,  
wenn er den bitteren Kreuzestod  
vor sie nicht scheuet,  
so trifft sie ferner keine Not,  
so lebet sie in ihrem Gott erfreuet.  
Hier schmecket sie die edle Weide  
und hoffet dort vollkommne Himmelsfreude.

### 4. Aria (Tenore)

Glück und Segen sind bereit,  
die geweihte Schar zu krönen.

Jesus bringt die güldne Zeit,  
welche sich zu ihm gewöhnen.

Glück und Segen . . .

### 5. Choral

Herr, ich hoff je, du werdest die  
in keiner Not verlassen,  
die dein Wort recht als treue Knecht  
im Herz'n und Glauben fassen;  
gibst ihn' bereit die Seligkeit  
und läßt sie nicht verderben.  
O Herr, durch dich bitt ich, laß mich  
fröhlich und willig sterben.

### 6. Coro

Guter Hirte, Trost der Deinen,  
laß uns nur dein heilig Wort!

Laß dein gnädig Antlitz scheinen,  
bleibe unser Gott und Hort,  
der durch allmachtvolle Hände  
unsern Gang zum Leben wende!

Guter Hirte, . . .

### 第3曲 レチタティーヴォ(テノール)

喜びなさい、選び出された魂たちよ、  
イエスの御心に由来する喜びを味わいなさい。  
この爽やかさは人に語り尽くせるものではない。  
その喜びを下界にもまた降りそそぎ、  
罪の呪縛のもとにある人々に伝えなさい、  
ユダ族の勇士(ダビデ~キリスト)がついに  
その縄目を打ち砕いた、と。

ダビデにまさる勇者(キリスト)が私たちの味方。  
卓越した英雄の腕が私たちを敵から解放した。  
神は力強くその群を守り、  
敵の上に怒りの稲妻を振り、  
ついには惨めな十字架の死をも  
群のために厭うことがなかった。  
それゆえ、主の群はもはや苦難に会うことなく、  
神の内において喜び生きることができる。  
この世において高貴な牧草を味わいつつ、  
かの世での天上の喜びの完成に希望を託す。

### 第4曲 アリア(テノール)

幸福と祝福の用意が整えられた、  
聖なる人々の群に冠を受けるために。

イエスは黄金の時をもたらして下さる、  
主に親しく交わるすべての者に。

幸福と祝福の . . .

### 第5曲 コラール(合唱)

主よ、私はいつも望みます、あなたが人々を  
苦難の中に見捨てることのないようにと。  
彼らは御言葉を正しく、忠実なしもべのように、  
心と信仰の中に保ってきた者たちです。  
あなたが彼らのために準備された至福を与え、  
どうか、決して滅びに渡すことのないように。  
おお、主よ、あなたを通して乞い願います、私を  
喜び勇んで死なせて下さいますように。

### 第6曲 合唱

良き牧者よ、あなたの民の慰めよ、  
私たちに聖なる御言葉を遣わして下さい。

恵み深い御顔を輝かせ、  
いつまでも私たちの神、保護者でいて下さい、  
全能の力に満ちた御手を通して  
私たちの歩みを命の道に向けて下さい。

良き牧者よ、 . . .

使用楽譜: Breitkopf Nr. 7184 (ヴォーカル・スコア。ドイツ語のほか、英語歌詞付き)。  
アルフレート・デュルの著書に記載されたカンタータ歌詞との間に、大文字使用、句読点レベルを除き、  
第3曲 zerschlagen/zuschlagen の相違がある。

日本語表題: (待ちこがれし喜びの光) (杉山系)、【待ち望みたる歡びの光よ】(角倉系)。  
聖霊降臨祭第3日 (Dritte Pfingsttag)。初演 1724年5月30日、ライプツィヒ。39歳。台本作者(詩人)名不詳。  
聖書朗読箇所: ヨハネ福音書 10章 1-11節。副次的朗読箇所: 使徒言行録 8章 14-17節。  
コーラル: 第5曲 "O Herre Gott, dein göttlich Wort" 8/8 Anarg von Wildenfels 1526;  
(Melodie: Wittenberg 1526) EKG117。